

【総合仏教研究所 所内研究発表会（総合仏教研究所研究員・研究生） 一覧】（平成22年度～）

※所属・役職は講座開講時のものです。

| | | | | |
|--------------------|--------------------------------|--|------------|--------------|
| 平成22年度 | 第1回目：平成22年5月12日(水) | 日中戦争期の警察講習所留学生受け入れについて―日本側の事情を中心に― | 宗村 高満 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成22年5月12日(水) | 元代監察御史の性格について―遷転面との関連を中心に― | 片桐 尚 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成22年5月12日(水) | 「学制」実施への取り組みについて―埼玉県を例として― | 濱田 由美 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成22年5月19日(水) | 『維摩経』における「不可思議解脱」について | 西野 翠 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成22年5月19日(水) | 京都大学所蔵 七百頌般若 梵語写本の位置付け | 佐藤 堅正 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成22年5月26日(水) | 徳川将軍家の葬儀と浄土宗檀林寺院の役割 | 石川 達也 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成22年5月26日(水) | 雁塔聖教序と集字聖教序に関する一考察 | 大屋 正順 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成22年5月26日(水) | 良忠上人の業成論について | 沼倉 雄人 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成22年6月9日(水) | 僧肇の本迹について | 井上 智裕 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成22年6月9日(水) | 智顛の化法四教について | 宮崎 公宏 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成22年6月9日(水) | 阿弥陀経諸見聞類の一考察 | 坂本 眞観 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成22年6月23日(水) | 『八千頌般若経』とスプーティ | 藤近 恵市 | 総合仏教研究所客員研究員 |
| | 第5回目：平成22年6月23日(水) | 人間は一体何歳まで生きれるのか―『黄帝内経「天年篇」』を中心に― | 福田 高德 | 総合仏教研究所客員研究員 |
| | 第5回目：平成22年6月23日(水) | 『対根起行法』にみる衆生観 | 岩津 英資 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成22年6月30日(水) | 真言声明の研究～真言宗智山派に伝わる四智梵語の楽典的分析～ | 小峰 智行 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成22年6月30日(水) | 泉宝僧都の研究（書写・著述活動よりその動向を探る） | 沼尻 憲尚 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成22年6月30日(水) | 明恵の加持土砂についての一考察 | 舎奈田 伊左見 | 総合仏教研究所研究生 |
| 第7回目：平成22年7月7日(水) | 中国唐代における民衆と仏教―中国浄土教と民衆の接点について― | 稲岡 正順 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第7回目：平成22年7月7日(水) | Mahāvastu校訂の諸問題 | 平林 二郎 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第7回目：平成22年7月7日(水) | 『バガヴァッド・ギーター』とヨーガの思想 | 中村 裕 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 平成23年度 | 第1回目：平成23年5月18日(水) | 『十住心論義批』の研究 その後世への影響 | 竹岸 貢嗣 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成23年5月18日(水) | 明恵の即身成仏観について | 小宮 俊二 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成23年5月18日(水) | 道範の秘密念仏思想に関する一考察 | 舎奈田 伊左見 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成23年5月18日(水) | 泉宝の禅宗理解―『開心抄』の解釈を中心として― | 沼尻 憲尚 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成23年5月25日(水) | 指示理論の問題―宗教哲学への応用を目指して― | 我妻(松野) 智章 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成23年5月25日(水) | スピノザにおける神即自然 | 鈴木 忠司 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成23年5月25日(水) | 仏教絵本の成立―国家とキリスト教との狭間で― | 森 覚 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成23年6月8日(水) | 機関誌『新仏教』にみる明治仏教者と社会事業 | 菊池 結 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成23年6月8日(水) | 『成唯識論』における名句文について | 田嶋 光寿 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成23年6月8日(水) | 地藏菩薩靈驗記類の研究 | 和井田 崇弘 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成23年6月8日(水) | 中国浄土教史上における迦才の位置 | 工藤 量導 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成23年6月22日(水) | 『入中論複註』におけるチャンドラゴミンについて | 松本 恒爾 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成23年6月22日(水) | 東洋文庫所蔵七百頌般若梵語写本の継構構造 | 佐藤 堅正 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成23年6月22日(水) | Mahāvastuで使用される代名詞について | 平林 二郎 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成23年6月22日(水) | 写本研究に関する一考察 ―佛教梵語写本を中心に― | 倉西 憲一 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成23年6月29日(水) | 『阿弥陀経』の「往生」をめぐる～諸見聞類の解釈を中心に～ | 坂本 眞観 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成23年6月29日(水) | 智顛撰『大本四教義』に関する一考察 | 宮崎 公宏 | 総合仏教研究所研究生 |
| 第6回目：平成23年7月6日(水) | 明恵の仏光観について | 高橋 寿光 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第6回目：平成23年7月6日(水) | 良忠述『観経疏伝通記』と『東宗要』巻二・三・四について | 沼倉 雄人 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第6回目：平成23年7月6日(水) | 福田行誠の浄土宗管長就任について | 石川 達也 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 第6回目：平成23年7月6日(水) | 僧懷素の書とその影響 | 大屋 正順 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 平成24年度 | 第1回目：平成24年5月9日(水) | 景雅について | 増山 賢俊 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成24年5月9日(水) | 第五義批について | 竹岸 貢嗣 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成24年5月16日(水) | 真言密教と「公益性」について | 寺山 賢照 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成24年5月16日(水) | 東日本大震災に見る現代日本仏教者の取り組み | 菊池 結 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成24年5月16日(水) | 靈驗記にみられる地藏信仰についての一考察 | 和井田 崇弘 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成24年5月23日(水) | 自由意志についての一考察―スピノザ哲学を中心に― | 鈴木 忠司 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成24年5月23日(水) | 天台実相論における諸法の分析 | 渡辺 隆明 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成24年5月30日(水) | 『安然集』と五念門について | 杉山 裕俊 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成24年5月30日(水) | 法然上人「十七条御法語」の研究―伝承と変遷を中心に― | 長尾 隆寛 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成24年5月30日(水) | 明恵の三時三宝礼拝 再考 | 高橋 寿光 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成24年6月20日(水) | 「二万五千頌般若経」「瑜伽師地論菩薩地」の空性について | 浅野 秀夫 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成24年6月20日(水) | 猛赤について―『成唯識論』を中心として― | 田嶋 光寿 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成24年6月20日(水) | 『真俗雜記問答鈔』における「梅尾義」について―「我見自心形如月輪」解釈を中心に― | 小宮 俊二(俊海) | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成24年6月27日(水) | 『大日経』「住心品」における心品転昇について | 伊藤 真弘 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成24年6月27日(水) | 『文殊師利根本儀軌』のパタ成就法について | 大塚 恵俊 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成24年6月27日(水) | 『入中論複註』において批判される「ある者」について | 松本 恒爾 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第7回目：平成24年7月4日(水) | 株宏重訂『水陸儀軌』における浄土思想 | 石上 壽應 | 総合仏教研究所研究生 |
| 第7回目：平成24年7月4日(水) | 有部論書におけるブッダについて | 石田 一裕 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 第8回目：平成24年7月11日(水) | 智顛の老荘思想理解について | 井上 智裕 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 第8回目：平成24年7月11日(水) | 『摩訶止観』破法遍に見る菩薩思想 | 関口 中道 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 平成25年度 | 第1回目：平成25年4月24日(水) | 法然上人「十七条御法語」成立の背景 | 長尾 隆寛 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成25年4月24日(水) | 良忠『観経疏伝通記』における引用典籍について | 大橋(沼倉) 雄人 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成25年5月8日(水) | 勸修寺宮濟範親王の還俗について | 熊野 秀一 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成25年5月8日(水) | 仏像の保存修理について―明治時代における日本美術院の修理を中心として― | 柴田 千帆 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成25年5月8日(水) | 明治初期の小学校について―寺子屋からの移行状況を中心に― | 濱田 由美 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成25年5月15日(水) | 「解深密経勝義諦相品」について | 浅野 秀夫 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成25年5月15日(水) | Dākinīvajrapañjaraについて―現存するサンスクリット語註釈を用いた考察― | 横山 裕明 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成25年5月15日(水) | 『文殊師利根本儀軌』のパタについて―第五章(中品)を中心として― | 大塚 恵俊 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成25年5月22日(水) | 明末期における天主教批判 | 石上 壽應 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成25年5月22日(水) | 『安楽集』における境次相接説について | 杉山 裕俊 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成25年5月22日(水) | Mahāvastu諸写本の系統について | 平林 二郎 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第5回目：平成25年5月29日(水) | 『蘇悉地経』にみられる灌頂儀礼について | 駒井 信勝 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成25年5月29日(水) | 亮慧について | 増山 賢俊 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成25年5月29日(水) | 智山書庫蔵「持戒清浄」関係資料について | 小宮 俊二(俊海) | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第6回目：平成25年6月12日(水) | 青目釈『中論』と『十二門論』の異同について | 安井 光洋 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成25年6月12日(水) | MunimatālamkāraにおけるCandrakīrtiについて | 松本 恒爾 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第6回目：平成25年6月12日(水) | Kriyāsāmgrahapañjikāに見られるシヴァ教文献とのパラレルについて | 種村 隆元 | 総合仏教研究所研究員 |
| 第7回目：平成25年6月26日(水) | 大正大学蔵『源氏物語』の書写者と仏教 | 首藤 卓哉 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第7回目：平成25年6月26日(水) | ボンヘッファーについて | 南部 千代里 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第7回目：平成25年6月26日(水) | 17世紀哲学が与えた影響―スピノザ哲学を中心に― | 鈴木 忠司 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 第8回目：平成25年7月3日(水) | 『即身義愚草』「即身成仏自宗不共事」について | 別所 弘淳 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第8回目：平成25年7月3日(水) | 止観家について | 秋田 晃瑞 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第9回目：平成25年7月10日(水) | 『大日経』の儀礼について | 蓮舎 経史 | 総合仏教研究所研究生 | |

【総合仏教研究所 所内研究発表会（総合仏教研究所研究員・研究生） 一覧】（平成22年度～）

※所属・役職は講座開講時のものです。

| | | | | |
|---------------------|---|--|-------------------|--------------|
| | 第9回目：平成25年7月10日(水) | 『大日経』「住心品」に説かれる「世間心」について | 伊藤 真弘 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第9回目：平成25年7月10日(水) | 空海以降の真言密教と公益観について | 寺山 賢照 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第10回目：平成25年11月13日(水) | 過去帳に関する二、三の考察—再び川越『仏地院過去帳』の「叙」「縁起」を中心として— | 山口 興順 | 総合仏教研究所研究員 |
| 平成26年度 | 第1回目：平成26年5月7日(水) | 頼瑜所引の木幡義について | 中村 賢識 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成26年5月7日(水) | 覚意相伝の声明資料について | 新井 弘賢 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成26年5月7日(水) | 真言密教における安心について—特に光明真言を中心に— | 遠藤 伊左見 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成26年5月7日(水) | 政党内閣期の文官制度改革構想—各種審議会の審議内容を中心に— | 高田 久徳 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成26年5月14日(水) | 仏塔作製の儀軌とその真言について | 名取 玄喜 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成26年5月14日(水) | 『理趣広経』にみられる「八輻輪」について | 蓮舎 経史 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成26年5月14日(水) | Dākinīvajrapañjaraの註釈書とその註釈者たち—'brog mi 翻訳官のHavajra相承系譜を中心とした考察— | 横山 裕明 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成26年5月21日(水) | Akutobhayāに関する一考察 | 安井 光洋 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成26年5月21日(水) | 勸修寺大法房実任について | 増山 賢俊 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成26年6月18日(水) | 『逆修説法』と『三部経釈』—特に浄土宗論に関して— | 安孫子 稔章 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成26年6月18日(水) | 重誓の教主義について | 別所 弘淳 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成26年6月25日(水) | 仁和寺宮純仁親王の還俗過程について | 熊野 秀一 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成26年6月25日(水) | 『金剛手灌頂タントラ』の曼荼羅について | 駒井 信勝 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第5回目：平成26年6月25日(水) | 大正大学蔵『源氏物語』と仏教 | 首藤 卓哉 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成26年7月2日(水) | 我が国における仏教とキリスト教論争に関する思想史—不干斎ハビアン『妙貞問答』と『破提字子』— | 南部 千代里 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第6回目：平成26年7月2日(水) | 現代ベトナムソーシャルワークにおける仏教者の役割 | 菊池 結 | 総合仏教研究所研究員 |
| 第6回目：平成26年7月2日(水) | 真言宗における社会事業と公益観—平澤照尊「救済事業と仏教徒」ならびに『智山派社会事業要覧』を中心に— | 寺山 賢照 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 第6回目：平成26年7月2日(水) | 東大寺凝然について—その出生における一考察— | 竹岸 貢嗣 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 平成27年度 | 第1回目：平成27年5月13日(水) | 空海が請来した毘沙門天経軌類について | 石井 正稔 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成27年5月13日(水) | 「覚意の五音博士」以前の記譜法について | 新井 弘賢 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成27年5月20日(水) | 聖岡『教相十八通』第八重について | 勝崎 裕之 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成27年5月20日(水) | 法然における功德について | 安孫子 稔章 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成27年5月20日(水) | 法然上人御法語の伝承過程に関わる人物について | 長尾 隆寛 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成27年6月17日(水) | Samantamukha-praveśa-dhāraṇīに基づく仏塔供養儀軌について—仏塔の構造と教理の対応関係を中心に— | 名取 玄喜 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成27年6月17日(水) | 『十住心論衆毛鈔』にみられる頼瑜の諸宗理解—第七覚心不生心を中心に— | 中村 賢識 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成27年6月17日(水) | 『文殊師利根本儀軌経』所説のパタ作製儀則について | 大塚 恵俊 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成27年7月1日(水) | 『略論安楽浄土義』と『讚阿弥陀仏偈』の関係性について | 後藤 史孝 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成27年7月1日(水) | 『安楽集』における往生浄土の構造について—二諦説と有相・無相との関わりを中心に— | 杉山 裕俊 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成27年7月1日(水) | 『大日経』「住心品」に説かれる「九句」について | 伊藤 真弘 | 総合仏教研究所研究員 |
| 第5回目：平成27年11月18日(水) | 石津照璽の「第三の領域—『天台実相論の研究』の考察を中心として— | 渡辺 隆明 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 平成28年度 | 第1回目：平成28年5月18日(水) | 幕末期における皇族の宮門跡就任について—仁和寺宮純仁親王を事例として— | 熊野 秀一 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：平成28年5月18日(水) | 了普聖岡上人所説の宗体について | 勝崎 裕之 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成28年5月18日(水) | 『讚阿弥陀仏偈』における十二光仏について | 後藤 史孝 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成28年5月25日(水) | 織田信長に対する「上様」呼称について | 稲村 肇 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成28年5月25日(水) | 康熙帝による五台山修建 | 新藤 篤史 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成28年5月25日(水) | 法然上人絵伝の出生場面を読む—『善導寺本』を中心に— | 平間 尚子 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成28年6月8日(水) | 青目釈『中論』の独自性について | 安井 光洋 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成28年6月8日(水) | 現代的な僧侶の育成：明治時代から昭和初期までの仏教系大学と僧侶の職業化 | Montrose Victoria | 総合仏教研究所客員研究員 |
| | 第4回目：平成28年6月22日(水) | Dakinīvajrapañjaraの自称とその位置について | 横山 裕明 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成28年6月22日(水) | 『金剛手灌頂タントラ』にみられる入曼荼羅の方法について | 駒井 信勝 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成28年6月29日(水) | 不空訳『毘沙門天王経』について—義浄訳『金光明最勝王経』中の類似箇所との比較を中心に— | 石井 正稔 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第4回目：平成28年6月29日(水) | 『十住心論衆毛鈔』にみられる頼瑜の天台理解 | 中村 賢識 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第4回目：平成28年6月29日(水) | 『大日経』六十心について | 蓮舎 経史 | 総合仏教研究所研究員 |
| 第5回目：平成28年7月6日(水) | 『尊勝軌儀』に関する一考察 | 小崎 良行 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第5回目：平成28年7月6日(水) | Study on Śaiva Sanskrit Manuscripts copied around 11th century in Nepal | 房 貞蘭 | 総合仏教研究所客員研究員 | |
| 第5回目：平成28年7月6日(水) | 新義真言における非情成仏論 | 別所 弘淳 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 平成29年度 | 第1回目：平成29年5月17日(水) | 『慈氏菩薩略修念誦法』について | 小崎 良行 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成29年5月17日(水) | 法然上人伝法絵和歌考—『善導寺本』巻四を中心に— | 平間 尚子 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成29年5月17日(水) | 信瑞纂『浄土三部経音義集』の書誌的整理—特に中国国家図書館蔵本を中心に— | 前島 信也 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成29年5月31日(水) | 『三業十條義』の内容について | 野々部 利生 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成29年5月31日(水) | 不空仮託の毘沙門天経軌類について | 石井 正稔 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成29年5月31日(水) | 『魚山叢芥集』の二巻本と三巻本 | 新井 弘賢 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成29年6月14日(水) | 明末清初のマンチュリアにおける「喇嘛」 | 新藤 篤史 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成29年6月14日(水) | 將軍足利義昭追放後の織田氏権力 | 稲村 肇 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成29年6月14日(水) | 『逆修説法』の成立と伝承について | 安孫子 稔章 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第3回目：平成29年6月14日(水) | 我寶の『横尾問答鈔』と『舍利供養式鈔』における歸依 | マシュー・ヘイズ | 総合仏教研究所客員研究員 |
| | 第4回目：平成29年7月5日(水) | ブツダの形相の思想的解明—三十三相・八十種好と波羅蜜の関係を中心に— | 金 順子 | 総合仏教研究所研究生 |
| 第4回目：平成29年7月5日(水) | 『悲出現と称する修習念誦儀軌』の五相成身観の特長について | 木村 美保 | 総合仏教研究所研究生 | |
| 第4回目：平成29年7月5日(水) | 宗教多元主義論の功罪 | 南部 千代里 | 総合仏教研究所研究員 | |
| 平成30年度 | 第1回目：平成30年5月30日(水) | 『金剛界降三世立色法』について | 野々部 利生 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成30年5月30日(水) | 『降三世大儀軌王』における金剛手の教令について | 木村 美保 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：平成30年5月30日(水) | 三十二相・八十種好と波羅蜜 | 金 順子 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成30年6月13日(水) | 『諸宗階級』にみる新義真言宗の出家について | 加瀬 丈瞬 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：平成30年6月13日(水) | 『如来秘密経』の仏伝をめぐって—Lalitavistaraとの対応関係を中心に— | 伊久間 洋光 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：平成30年6月13日(水) | 安慧の『護法新論』と佐田介石 | 清水 浩子 | 総合仏教研究所客員研究員 |
| | 第3回目：平成30年6月27日(水) | 醍醐寺木造十一面観音立像—鎌倉時代における古典研究の一作例— | 久保田 綾 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：平成30年6月27日(水) | 古代中世日本の幽霊 | 小山 聡子 | 総合仏教研究所客員研究員 |
| 令和元年度 | 第1回目：令和元年5月29日(水) | 如来像における着衣の検討 | 久保田 綾 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：令和元年5月29日(水) | 『法然上人伝法絵』の思想信仰 | 平間 尚子 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和元年5月29日(水) | 衰術と劉表の郊祀をめぐって | 上條 駿 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：令和元年6月5日(水) | 江戸期の談林について | 加瀬 丈瞬 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：令和元年6月5日(水) | 『悲出現と称する修習念誦儀軌』における「降三世」について | 木村 美保 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和元年6月5日(水) | 七聖における阿羅漢の一考察 | 倉松 崇忠 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：令和元年6月26日(水) | 廬山寺本『選択集』の撰述状況について | 春本 龍彬 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：令和元年6月26日(水) | 『別謗評破論』における真宗批判の態度について | 星 俊明 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：令和2年10月1日(木) | 近世における僧侶養成について—浄土宗関東十八檀林を中心に— | 青木 篤史 | 総合仏教研究所研究生 |
| 令和2年度 | 第1回目：令和2年10月1日(木) | 後漢皇帝の尊号と安帝追尊 | 上條 駿 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：令和2年10月1日(木) | 俱舍学における声境の一考察 | 倉松 崇忠 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：令和2年10月1日(木) | 漢訳経軌成立に関する一考察—善無畏訳を中心として— | 小崎 良行 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和2年10月15日(木) | 唐代初期の弥陀弥勒相對論に付随する議論について | 長尾 光恵 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：令和2年10月15日(木) | 廬山寺蔵『選択集』の修復に関する一考察 | 春本 龍彬 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：令和2年10月29日(木) | 『弁頭密二教論』に引用された『分別聖位経』について | 米川 佳伸 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：令和2年10月29日(木) | 空海の撰述目録について | 野々部 利生 | 総合仏教研究所研究員 |
| 令和3年度 | 第1回目：令和3年5月19日(水) | 近世の関東十八檀林における規律とその変遷 | 青木 篤史 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：令和3年5月19日(水) | 唐代初期浄土教における種子説 | 長尾 光恵 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：令和3年6月16日(水) | 『弁頭密二教論』に引用された『五秘密経』について | 米川 佳伸 | 総合仏教研究所研究生 |

【総合仏教研究所 所内研究発表会（総合仏教研究所研究員・研究生） 一覧】（平成22年度～）

※所属・役職は講座開講時のものです。

| | | | | |
|-------------------|---------------------|---------------------------------------|------------|--------------|
| 年度 | 第2回目：令和3年6月16日(水) | Śaṅkara 作 Praśnopaniṣadbhāṣya の真偽問題 | 田中 純也 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：令和3年6月16日(水) | 近代日本宗教史研究における「勤王僧」研究の意義 | 高橋 秀慧 | 総合仏教研究所研究員 |
| 令和4年度 | 第1回目：令和4年5月24日(火) | 伝統的な俱舎学における『俱舎論』帰敬序解釈 | 倉松 崇忠 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和4年5月24日(火) | 聖憲の教学的態度について | 鈴木 雄太 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和4年5月24日(火) | 『弁顕密二教論』に引用された『瑜祇経』 | 米川 佳伸 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和4年5月24日(火) | 米国の仏教について | トーマス・デザーシュ | 総合仏教研究所客員研究員 |
| | 第2回目：令和4年6月7日(火) | Praśnopaniṣadbhāṣyaのテキストについて | 田中 純也 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：令和4年6月7日(火) | 『サーダナ・マラー』におけるヴァジュラヴァーラーヒー成就法 | 前田 真悠里 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第2回目：令和4年6月7日(火) | 『華嚴経』の光明を伴った神変の特徴 | 松本 亮太 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第3回目：令和4年6月21日(火) | 北齊期の阿弥陀仏信仰について | 里見 奎周 | 総合仏教研究所研究生 |
| 令和5年度 | 第3回目：令和4年6月21日(火) | 『昭和新修法然上人全集』について | 春本 龍彬 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第1回目：令和5年6月8日(木) | 二十卷『大疏』にみられる乱脱一特に具縁～悉地出現品に関して | 磯 親徳 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：令和5年6月8日(木) | 道宣著作中における浄土教思想 | 里見 奎周 | 総合仏教研究所研究生 |
| | 第1回目：令和5年6月8日(木) | 唐初期浄土教における要文とその継承—懐感『群疑論』における法身釈を中心に— | 長尾 光恵 | 総合仏教研究所研究員 |
| | 第2回目：令和5年6月22日(木) | SādhnamālāにおけるVajrayoginyārādhanaについて | 前田 真悠里 | 総合仏教研究所研究生 |
| 第2回目：令和5年6月22日(木) | 努力の直後の認識は無常な対象の結果か？ | 児玉 瑛子 | 総合仏教研究所研究生 | |